

# YouTube愛川町チャンネルで毎週配信した 連続Webドラマ「移住者★佐助」

「愛川町でのリアルな移住生活」を提案する取り組みとして、テレビ・新聞でも多数紹介され、チャンネル登録者数が約380人以上も増えるなど大反響！仲むつまじい家族を演じた俳優の皆さんと監督にインタビューしました。

☎総務課 広報・シテイセールス班  
☎(内線)3220

## 移住者 佐助 SASUKE インタビュー



ドラマは今もYouTube  
愛川町チャンネルで  
好評配信中!

Q. 佐助を演じた思いを！  
僕自身にも家族があり、作品中の佐助の生き方が、自分なりにリンクするところがありました。「家族と一緒に過ごせるっていいな」とかみ締めてというか、そんなところを感じてほしいなと思って演じました。  
美々を演じた松下とは付き合いが長く、それが故に夫婦役をやるののって、頭を抱えましたが、撮影が始まると、意外にはまって自然と家族になりました。

Q. 美々を演じた  
思いは？

家族への愛情のさじ加減が難しいなって思いましたが、演じていく中で「こういう画になるんだ」と見えた途端、家族になれたと感じました。

Q. サンバを踊った  
感想は？

すごく楽しかったです。カメラが回っていないときも、本人役で登場したレナタさんに教えてもらって、心大と一緒に踊っていました。愛川町に来て、また踊りたいです。

美々役 松下美優さん  
(映像制作チームOR→P)

佐助役 石山和史さん  
(映像制作チームOR→P)

Q. 愛川町ってどんな町？  
落ち着く町です。僕は自然に触れるのが好きなので、箕輪耕地とか中津川とか、ゆったりとした気持ちになれる景色がたくさんある愛川町に来ると、落ち着けます。

心大役 平野翔大さん

Q. 撮影は楽しかった？

みんなとても優しく、愛川町のいろいろな場所で「豊かな気持ち」で楽しくお芝居ができました。

Q. ドラマを見てくれた方に一言。  
チャンネル登録してね～!

Q. ドラマに込めた思いは？

僕にとって愛川町は「はじまりの町」なんです。短編映画が初めて賞をいただき、いろいろな可能性が広がった町。ドラマ制作の依頼があったとき、すごく光栄で、ありがたいと思ってお受けしました。移住ドラマなので、「愛川町で暮らす魅力を知ってもらおう」ということが根本にあります。佐助と美々、心大が育む「家族愛」がどんなカタチにつくられていくのか、皆さんの心に伝わればいいなと思います。

Q. 撮影の思い出。

撮影では、町内のさまざまなロケ地に行きましたが、皆さん本当に協力的で、とても撮影がしやすかったです。劇中の佐助の言葉ではないですけど、愛川町に住む人たちって、本当に温かいんだって肌で感じられました。

Q. 最後にひとこと

ちょっと風変わりなドラマだと思いますが、楽しんで見てもらえていたらうれしいです。

監督 土井克馬

(映像制作チームOR→P)

## 神奈川県広報コンクール 2部門で愛川町が優秀賞を受賞

県内の市町村が発行・発表した広報紙や映像を対象に、優秀な作品を選出する「令和2年神奈川県広報コンクール」の2部門で、愛川町が優秀賞を受賞しました。

広報写真部門で受賞したのは、「広報あいかわ」令和2年6月1日号の表紙写真。5月末で「緊急事態宣言」がいったん解除されたものの、まだ油断できないという状況を、連続するトンネルで表現しました。

映像部門で受賞したのは、このページでも紹介している連続 Webドラマ「移住者★佐助」の第2話。町への移住促進のため、町内での暮らしを疑似体験できるドラマとして制作しました。

☎総務課 広報・シテイセールス班 ☎(内線)3221



「広報あいかわ」  
6月1日号表紙



「移住者★佐助」  
第2話の一幕